

しょうがっこうがくねんむ
小学校高学年向き

「夢をかなえる未来ノート」

ほんだありあけ ちよ PHP けんきゅうじょ
本田有明／著 PHP 研究所（ホン）

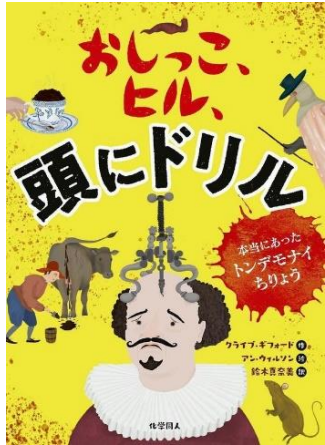
しっかり系の双子の弟、大翔の夢は発明家になること。
くすぶり系の兄、陽翔の夢はプロ野球選手になること。
いつも優秀な大翔と比べてしまう陽翔でしたが、「夢や希望を実現するための小さな一歩を踏み出してほしい」という大好きな木島先生の言葉に影響され、「夢の実現計画」に向けて動き出しました。



「おしっこ、ヒル、頭にドリル」

クライブ・ギフォード／作 アン・ウィルソン／絵
すずきまなみ やく かがくどうじん (490ジ)
鈴木真奈美／訳 化学同人

私たちは病気になったらお医者さんから正しい方法で治療してもらえますね。でも昔はおしっこ、うんち、ネズミなどを薬に使ったり、ヒルやウジ虫を体に貼り付けたり、麻酔もなしで頭に穴をあけるなど、恐ろしい治療が実際に行われていました。コワくてイタくてアヤしいさまざまな医療法を紹介したユニークな本です。



「夢のねだん図鑑」

ライブ／編著 カンゼン (337コ)

みなさんにはかなえない夢がありますか？夢を実現するためには、運、努力、才能、行動力、そしてお金も必要です。オーロラを見たい、宇宙飛行士になりたい、死なない体が欲しい…。そんな夢をかなえるためにかかる値段と方法を具体的に教えてくれます。楽しそうな夢がたくさん載っていて、読んでいるだけでワクワクする本です。

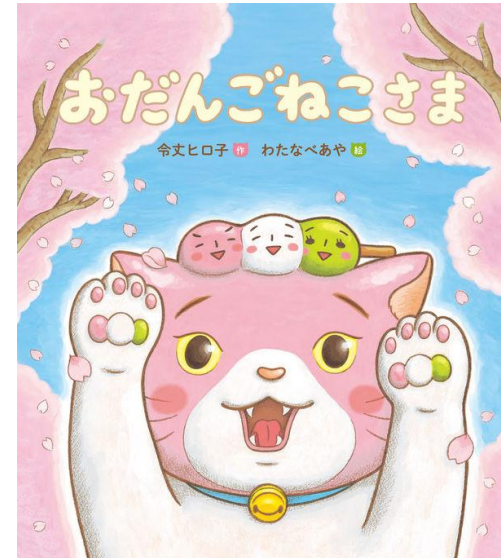


よんで よんで

としょかん しょうがくせい ほん しょうがい
図書館から小学生のみなさんにおすすめの本をご紹介します

No. 88 2022年3月発行 つるがしましりつとしょかんじどう たんとく
鶴ヶ島市立図書館児童サービス担当

しょうがっこうていがくねんむ
小学校低学年向き



「おだんごねこさま」

れいじょう こ ぎく わたなべあや／え
令丈ヒロ子／作 わたなべあや／絵
いわききょてん
岩崎書店 (E)

やる気をなくしたとしよりねことおだんごが、かみなりにうたれてガラガラビシャー！なんと、元気がいっぱい、ピッカピカのようかいおだんごこになっちゃった！

にんげん わす あか げんき
人間に忘れられたものたちの、明るく元気なものがたりです。

しょうがっこうでいがくねん せ
小学校低学年向き

「ピンキーはねをひろげて」

シャーミラ・コリンズ／ぶん

カロリーナ・ラベイ／え ながわあや／やく

イマジネーション・プラス (Eモモ)

ピンキーは美しい羽のちょうちよになる時を夢見ていました。しかしピンキーの羽はつくりかけのようでした。葉っぱに隠れていると2羽のちょうちよが飛んできて…。「不安な自分」に勇気をくれる1冊です。



「ねえさんの青いヒジャブ」

イブティハージ・ムハンマド／文

S.K.アリ／文 ハテム・アリ／絵 野坂悦子／訳

BL出版 (Eモモ)

この絵本のタイトルにある「ヒジャブ」とはイスラム教徒の女性が髪の毛を覆い隠すスカーフの事をいいます。妹ファイザーから見た青いヒジャブをつけて学校に登校した姉アシャの様子が書かれています。



「おねぼうさんはだあれ?」

かたやまれいこ ぶん あずみむし え
片山令子／文 あずみ虫／絵

がっけん
学研プラス (E)

「おきておきて、もうはるよ」うさぎのミミナちゃん、冬ごもりから起きてこない友だちを起こしに出かけます。でも誰もなかなか目を覚ましません。そこでミミナちゃんは、いいにおいの花束を枕元においてきますが…。春の訪れを温かい筆致で描いた絵本です。



しょうがっこうでいがくねん せ
小学校高学年向き

「星明かり」

くまがいち せこ さく みやお かすたか え
熊谷千世子／作 宮尾 和孝／絵

文研じゅべにーる (クマ)

うえずぎすばる しょうがくろくねんせい しょうしんしょうめい おんな こ
上杉 昂は小学六年生。正真正正 銘の女の子だけれど、いつも名前だけで男の子だと勘違いされてしまう。冬休みの宿題で自分の生い立ちを調べることになり、亡くなった母さんが自分の名前をつけてくれたことを知って…。少女の心の揺れを描いた物語。



「池の水なぜぬくの?」

あんざいしゆん ちよえ すくろなおよき かんしゅう
安斉 俊／著絵 勝呂尚之／監修

くもん出版 (481ア)

「池の水ぬき」というイベントがあります。でも、テレビ番組でブームになったから、池の水ぬきがおこなわれているわけではないのです。池の水をぬく本当の理由は?生きものをつかまえるときに、気をつけることは?神奈川県池の水ぬきで、実際にどんなことをしたのかを見ていきます。



「みんなはアイスをなめている」

やすだかな さく くろすたかね え
安田夏菜／作 黒須高嶺／絵

こうだんしゃ えすでいーじーず
講談社 (おはなしSDGs) (368ヤ)

しょうがく ねんせい りく いえ ちち ゆくえふめい はは はたら
小学6年生の陸の家は父が行方不明。母がパートで働いているが、給食費も払えない。妹は、テレビに映った飢えてやせこけた子どもを見て「うちは貧乏なんかじゃない!」というけど…。命さえあったらそれで幸せなの?日本でも「貧しさ」は他人事ではありません。物語をとおして、SDGsのことをわかりやすく伝えます。

